

**日本臨床検査医学会
2012年度 第1回臨時社員総会だより**

日 時：平成24年7月8日(日)14:00~14:15
場 所：学士会館 3F 320号室 東京都千代田区
神田錦町 3-28(〒101-8459)
出 席：村田満理事長，矢富裕総務理事，
評議員：米山彰子，村上正巳，
尾崎由基男，藤田清貴，横田浩充，
本田孝行，杉浦哲朗，一山 智，
高木 康，古川泰司 (12名)
功労会員：水岡慶二

会に先立ち，村田満理事長から出席へのお礼，議事への協力依頼，挨拶があった。

臨時社員総会は，
定款第5章第20条2により
「その必要があるときに随時開催する」，
第5章第22条により
「社員総会の議長は，理事長がこれに当たる」，
第5章第25条により
「社員総会の決議は，法令に別段の定めがある場合を除き，総社員の議決権の過半数を越える社員が出席し，出席社員の議決権の過半数をもって，これを決する。ただし，当該議事について委任状をもって予め意志表示した者は出席者とみなす」との説明があり，当学会の評議員254名過半数は128名であり，本日は，12名出席，欠席者のうち183名から書面決議書が届いており，第一号議案，第二号議案とも182名から議決に対する意志表示があったこと，この書面決議書については事前に米山彰子理事，一山智監事により確認されていることが報告された。

その後，尾崎由基男 理事，杉浦哲朗 理事を，議事録署名人に定め，臨時理事会の議事を進めた。

決議事項

第1号議案 第60回学術集会長辞任の件

社員には封書とメールで報告してあったが，6月6日付けで，第60回学術集会長であった荏原順一教授(秋田大学)より，秋田大学病院が再開発(増改築)中であったが，昨年3月の大震災により行程が

約1年~1年半程遅れ，中央検査部の移転が2013年学術集会開催と重なる可能性が高くなったとのこと。大事な学会であり，少しでも余力のある対応が必要で失敗は許されないという荏原教授ご自身の判断から，今回は学術集会主催を見合わせたいとの意向であった。

それを受け6月14日付けで理事，監事にメールで報告して，6月20日付けで，メールでの理事会審議を理事(cc監事)に「第60回学術集会長(2013年度)に関する審議事項」の第一号議案(荏原順一教授が第60回学術集会長を辞任される件)として6月22日締切で行い，理事21名中，「承認する」19名，「承認しない」0名，未回答2名(締切後，未回答の1名から承認する回答があった。)であり，「承認する」が過半数を超え，本審議事項は承認されたことが報告された。

これに対して社員からの意見を伺い，書面決議書(182通)と出席社員により承認された。

第2号議案 第60回学術集会長選任の件

6月6日に，第60回学術集会長であった荏原順一教授(秋田大学)からの学術集会主催を見合わせたいという意向を受け，まず，東北支部に学術集会長の推薦依頼を行ったが無いことを確認した。その後，6月8日付けで東北支部以外の支部に同様の問合せをメールで行い，さらに理事長から各支部長に直接連絡を行い，最終的に6月14日にやはり無いことを確認した。

そのため，常任理事で検討を行い，まず，会場については，新たに確保することは困難であるため，荏原教授により予約確保されている神戸国際会議場を荏原教授の承諾を得て開催場所としてそのまま使用することとした。学術集会長に関してはどの支部からも候補の推薦がなかったことから，矢富裕教授(東京大学)を第60回学術集会長として，臨時社員総会に推薦することとなり，本件について，6月20日付けで，メールでの理事会審議を理事(cc監事)に「第60回学術集会長(2013年度)に関する審議事項」の第二号議案(第60回学術集会長として矢富裕教授を社員総会に推薦する件)として6月22日締切で行い，理事21名中，「承認する」19名，「承認しない」0名，未回答2名(締切後，未回答の1名から承認する回答があった。)であり，「承

認する」が過半数を超え、本審議事項は承認されたことが報告された。

これに対して社員からの意見を伺い、非常によい人選であると思うとの意見があった。そして、書面決議書（182 通）と出席社員により満場一致で承認された。

承認後、矢富裕理事から、学術集会長の承認を得て、大変光栄であるとともに身の引き締まる思いである、そして選出の経緯は通常とは異なるが学術集会の意義、重要性は変わるものではない、臨床検査医学の発展に寄与でき、参加者に満足いただける学術集会とするため努力していきたいと挨拶があった。

また、村田満理事長から、このように直前に変更となることは滅多になく、矢富先生のご苦勞は大変だと思いが、学会をあげてバックアップし、よい学

術集会にしていきたいと協力依頼の言葉が添えられた。

その他
特になし。

閉会の挨拶（矢富裕 総務理事）

今回、自身としても第 60 回学術集会長として選任されたが、常任理事としても、学術集会を成功に導いていきたいこと、また、今回、迅速に重大な決定がなされたが、今後も、村田満理事長のリーダーシップのもと常任理事会としてよりよい学会運営に務めていきたいと述べられ、第 1 回臨時社員総会は閉会された。

以上